

速報版

# 議会報告 5月号外

## 日本共産党逗子市議会議員団

発行2006年5月 「逗子民報」議会報告版

市役所Tel873-1111 (控室内線416) 事務所 沼間2-15-4 Tel871-1321

●1面 報酬減額条例可決 2面 介護保険、議会の役職構成等



市議会議員

岩室 年治



市議会議員

橋爪 明子

市議会議員選挙後の初議会が、4月13日から17日までの5日間の日程で行われ、新議会の正副議長など役職人事の互選が行われました。また、5件の専決処分、2件の条例、議員提出議案の「議員報酬減額条例」も追加提案され、すべての議案が可決されました。



# 議員報酬減額条例 (5%カット)を可決

### 厳しい財政状況から17年に続き18年度も減額へ

17年度議員報酬が減額されていましたが、18年度も議員報酬を引き下げる方向について、各会派間で協議され、自民党・共産党・公明党・政風会など超党派で減額条例（特例条例）が本会議に提案されて、賛成12、反対9の賛成多数で可決されました。

この結果、5月分の報酬から適用され、年間で約700万円の財源が生まれ、これによって当初予算で削減や縮小された事業のうちで、市民生活に必要とされる事業予算に振り向けることができます。

日本共産党は、今年度も市の財政状況が好転せず、市民の負担も増やされ、補助金も大幅にカットされた中では、議員自らが報酬を引き下げる対応が必要と判断し、他会派と共同提案しました。

反対した民主党は、報酬額が5万円高い、鎌倉市（人口17万人）を引き合いに出し、議員報酬が高くないことを強調。政治活動ができなくなると主張して反対しました。

また、民主党のホームページの中では、「財政状況が好転する見込みが無く、報酬減額が慣例化し、身銭を切っている議員活動が制限される」と訴えています。この主張では市の財政事情や市民の暮らしより、自分の生活を優先し、「わりのあわない議員はイヤだ」と言っているようなものです。

賛 成	反 対
日本共産党 (2)	
自由民主党 (2)	民 主 党 (3)
公 明 党 (2)	次 世 代 (3)
政 風 会 (2)	市 政 ク ラ ブ (2)
市民自治の会 (2)	無 会 派 (1)
無 会 派 (2)	

役職	現行額	改定後	減額幅
議 長	542,000円	487,000円	55,000円
副議長	482,000円	448,000円	34,000円
議 員	439,000円	417,000円	22,000円

議会の改革と活性化をめざし  
活性化推進協議会設置へ

須田隆議長のもとで、改選前の議会でも設置されていた協議会が設置されました。日本共産党は、議員定数、予算特別委員会のあり方の改善、議長車廃止、本会議における質問回数増など検討事項を提案。今後、協議されることになっています。

## ハイランド公道の違法掘削業者による道路復旧で和解

久木8丁目（ハイランド）で発生した公道不法掘削問題で、逗子市が提訴した建築続行禁止処分申立事件について、裁判所から市と事業者に対して和解の勧告が出され、市も受け入れたことで、今議会に市長から「事件の和解」を提案されて全会一致で可決されました。今後、事業者によって公道部分が階段上に復旧されることとなります。日本共産党の質問で、市は「和解」をしても道路法の刑事告発を取り下げることはないと明言。また、セットバックによる建築行為につながるなどの指摘には、2項道路であることから利用できないと答弁。あわせて現場付近で同様の公道不法掘削を行った者が、警察の捜査で特定され、書類送検後に不起訴処分不起訴猶予となったこと、そして、この業者に対して、市は道路法による処分を行う作業に入ったことを明らかにしました。

## 介護保険料

### 基金全額投入で当初案を引き下げる

18年度からの料金改定が行われ、県内市町村でも大幅な値上げがされています。市も3月に発表した案は基準月額3860円（現行料金970円アップ）でしたが、日本共産党の質問で、市が基金約7500万円を全額投入をすると約束。その結果、130円引き下げられ3730円となりました。日本共産党は賛成しましたが、低所得者や高齢者世帯にとって、負担増になることは間違いなく、減免制度の拡充など負担軽減を引き続き求めていきます。また、国による制度「改正」の問題点も多く、6月議会でも改善と対策に取り組んでいきます。

## 障害者自立支援法

障害者支援費制度から自立支援法に変わり、介護保険と同様に市町村に審査会を設置する条例を提案。全会一致可決されました。審査会では障害区分の審査と判定が行われ、構成は医師2名、理学療法士・精神保健福祉士・保健師・作業療法士等から3名、施設代表・社協・学識経験者から3名の計8名、合議体は5人とされています。日本共産党は、今後実施された事前の個別調査や認定審査会では、職員の体制も強化し、障害者本人の実態を正確に把握し、慎重に審査を進めることを求めました。

## 新しい議会の役職

### 40年ぶりに議員選出の女性監査委員誕生

●議長 須田 隆  
●副議長 平井 竜一  
●監査委員 橋爪 明子

4月6日に初顔合わせ以降、年長議員による座長（仮議長）のもとで、議長選挙の調整が断続的に行われ、13日の本会議、指名推薦で正副議長を選出。議員選出監査委員に橋爪議員が選ばれ、女性では40年ぶりです。現在、代表監査は廣川智子氏です。各委員会の正副委員長互選が行われました。

## 日本共産党議員団の所属と役職

### ●岩室年治議員（5期）

- \*議会運営委員会（副委員長）
- \*総務常任委員会
- \*議会活性化推進協議会（副会長）
- \*基地対策特別委員会

### ●橋爪明子議員（2期）

- \*議員選出の監査委員
- \*教育民生常任委員会
- \*総合的の病院に関する特別委員会
- \*議会報編集委員会

## 市議会の8会派の構成

共産党 (2)	自民党 (2)	公明党 (2)	民主党 (3)	政風会 (3)	次世代 (3)	市政倶楽部 (2)	市民自治 (2)	無会派
岩室年治 橋爪明子	真下政次 網倉大介	高野典子 田中栄一郎	君島雄一郎 小林和茂 高谷清彦	岡本勇 須田隆 草柳博	近藤大輔 平井竜一 菊池俊一	高野 毅 長島有里	奈須和男 原口洋子	関口正男 塔本正子 森 典子